



まんぶくニュース

21・老福連 第22回 職員研究交流集会in大阪 実行委員会
〒564-0027 吹田市朝日町5番29号AP吹田ビル2F 社会福祉法人こぼと会
発行責任者 実行委員長 正森 克也

2024年12月7日(土)・8日(日)は
21・老福連
第22回職員研究交流集会in大阪

介護職員、看護師、管理者、
栄養士、ケアマネ、相談員、
事務員、法人役員等々

現在、221名の参加申し込みあり
分科会 演題エントリー 71題
参加申し込み

ありがとうございます！

大阪で会いましょう！

実行委員一同 お待ちしています！

施設でのその人らしい暮らしを支える			
	分科会	テーマ	
A	A-1	豊かな生活を支える	「その人らしい暮らし」を支えることを中心に、日常生活の中で支援の在り方やケアの工夫、認知症ケアの取り組み、医療と介護の連携等、発表事例の事例や悩みの共有と議論をしましょう。
	A-2	重症化した高齢者への対応	入居者の重症化に伴うきめ細やかな健康管理や感染対策・対応が求められる中で、入居者本人の希望に家族や職員の思いを重ねた支援の実践、ターミナルケアの実践の共有や現状課題などを議論をしましょう。
	A-3	質について考える	重症化に伴う実形態やユニットケア体制における役割分担、質への追求などの実践の共有や、現状課題などを議論をしましょう。
	A-4	軽費老人ホーム・看護老人ホームなど多様な住まいの機能と役割と課題	軽費老人ホーム・看護老人ホームの入居者の豊かな暮らしの支援の実践の共有や、現状課題などを議論をしましょう。
在宅・地域での暮らしを支える			
	分科会	テーマ	
B	B-1	通所介護・短期入所介護のとりくみ	住み慣れた地域、自宅で暮らし続けるために、デイサービスやショートステイの今日的な役割や課題などの共有と議論をしましょう。
	B-2	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所のとりくみ	地域の中でその人らしい暮らしを支えるための地域での支えあいシステムの構築と、コーディネーターとしての役割についての議論を議論をしましょう。
社会福祉法人運営を考える			
C	C	育ちあひ育てあひ職につくりへのとりくみ、親子的な運営にむけたとりくみ	社会福祉法人の親子的運営や、育ちあひ育てあひ職につくりの実践、働きやすさ職につくりの実践の共有と議論をしましょう。
事故・苦情・リスクマネジメント			
D	D	安心・安全な暮らしにむけたとりくみ、苦情や要望に対するとりくみ、災害に対するとりくみ	利用者の安心・安全な暮らしの支援の事例や、見守り業務などの活用事例や課題意識、様々な苦情や要望への対応、災害対策について情報共有や議論をしましょう。

分科会では...

大和大学の1教室に
8人~11人が集まります。
(15人位のグループあり)

1教室につき3~5演題の発表があります。全国の施設の発表から学ぼう！

演題について論議し、
取り組みや悩みを出し
合って、施設に持ち帰
ろ
う！

北海道や宮城、福島、
東京、埼玉、群馬、愛
知、山形、長野、新潟、
島根、岡山、
福岡、熊本、沖縄など
各地から福祉の仲間が
大阪に集まります！！

みんなで豊かな援助実
践や現場の悩みを語り
つくしましょう！！

福祉でまんぷく！

~お知らせ~

分科会終了後は、分科会の報告会とエンディング（閉会式）があります！

閉会式では、来年の研究交流集会開催地へのバトンタッチとお楽しみ企画があります！最後まで集会を満喫するで~★